



平成24年11月期 第2四半期決算短信 [日本基準] (連結)

平成24年7月13日

上場会社名 株式会社キャンドウ 上場取引所 東
コード番号 2698 URL <http://www.cando-web.co.jp>
代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 城戸 一弥
問合せ先責任者(役職名) 取締役 管理本部 本部長 (氏名) 古山 利之 TEL (03) 5331-5124
四半期報告書提出予定日 平成24年7月13日 配当支払開始予定日 平成24年8月27日
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有 ・ 無
四半期決算説明会開催の有無 : 有 ・ 無 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年11月期第2四半期の連結業績 (平成23年12月1日～平成24年5月31日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年11月期第2四半期	32,172	0.3	1,478	28.3	1,549	31.3	654	123.3
23年11月期第2四半期	32,078	0.8	1,152	102.8	1,180	80.3	293	38.0

(注) 包括利益 24年11月期第2四半期 654百万円 (123.2%) 23年11月期第2四半期 293百万円 (-%)

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
24年11月期第2四半期	4,003	27	3,992	58
23年11月期第2四半期	1,779	24	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年11月期第2四半期	22,869	9,501	41.3
23年11月期	24,380	9,433	38.7

(参考) 自己資本 24年11月期第2四半期 9,448百万円 23年11月期 9,423百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年11月期	—	500 00	—	750 00	1,250 00
24年11月期	—	750 00	—	—	—
24年11月期 (予想)	—	—	—	500 00	1,250 00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有 ・ 無

3. 平成24年11月期の連結業績予想 (平成23年12月1日～平成24年11月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	64,256	2.0	2,570	7.8	2,634	7.5	1,054	53.8	6,402	76

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有 ・ 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有・無
新規 一社 (社名) 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有・無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有・無
② ①以外の会計方針の変更 : 有・無
③ 会計上の見積りの変更 : 有・無
④ 修正再表示 : 有・無

(注) 「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報 (その他) に関する事項 (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数 (四半期累計)

24年11月期 2 Q	167,702株	23年11月期	167,702株
24年11月期 2 Q	7,993株	23年11月期	2,993株
24年11月期 2 Q	163,452株	23年11月期 2 Q	164,709株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく財務諸表の四半期レビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	10
(5) セグメント情報等	10
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間（平成23年12月1日～平成24年5月31日）におけるわが国経済は、復興需要等を背景に、緩やかに回復しつつあるものの、欧州の政府債務危機を背景とした海外景気の下振れ懸念が高まり、また、電力供給制限による生産活動への影響や原油高に対する懸念など、依然として先行き不透明な状況が続いております。

小売業界におきましては、消費者の節約志向が続いており、物価の下落テンポは緩和しているものの、緩やかなデフレ状況にあり、事業環境は厳しい状況が続いております。

このような状況下において、当社グループでは「楽しいお買い物の場」のご提供に努め、前期の東日本大震災後の需要増加という影響を受けながらも、既存直営店では対前年比を上回る結果となりました。また、出店戦略では、新店（34店舗）、退店（20店舗）と14店舗純増し、店舗拡大にも注力いたしました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高321億72百万円（前年同期比100.3%）となり、営業利益14億78百万円（前年同期比128.3%）、経常利益15億49百万円（前年同期比131.3%）、四半期純利益6億54百万円（前年同期比223.3%）となりました。

売上高の構成は、直営店売上高282億71百万円（構成比率87.9%、前年同期比99.9%）、F C店売上高36億97百万円（構成比率11.5%、前年同期比101.8%）、その他売上高2億3百万円（構成比率0.6%、前年同期比139.0%）であります。なお、当第2四半期連結会計期間末の店舗数は822店舗となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の総資産は228億69百万円となり、前連結会計年度末に比べ15億11百万円減少いたしました。その主な要因といたしましては、「現金及び預金」が3億53百万円の減少、「商品」が3億12百万円の減少、また主にリース契約の満了により流動資産の「その他」が7億89百万円減少したことが挙げられます。

負債合計は133億68百万円となり、前連結会計年度末に比べ15億78百万円減少いたしました。その主な要因といたしましては、「未払法人税等」が2億43百万円の減少、「長期借入金」が3億32百万円の減少、また主にリース契約の満了により流動負債の「その他」が10億34百万円減少したことが挙げられます。

純資産合計は95億1百万円となり、前連結会計年度末に比べ67百万円増加し、自己資本比率は41.3%となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、営業活動により13億37百万円増加、投資活動により5億95百万円減少、財務活動により10億86百万円減少し、当第2四半期連結会計期間末残高は44億50百万円と前連結会計年度末比3億53百万円減少となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動により増加した資金は13億37百万円（前年同期は16億20百万円の増加）となりました。

主な内訳は、税金等調整前四半期純利益14億19百万円に対して、たな卸資産の減少3億12百万円が加算項目、役員退職慰労引当金の減少1億92百万円が減算項目となりました。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動により減少した資金は5億95百万円（前年同期は2億98百万円の減少）となりました。

主な内訳は、新規出店及び既存店改装による有形固定資産の取得による支出4億84百万円等であります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動により減少した資金は10億86百万円（前年同期は5億27百万円の減少）となりました。

主な内訳は、自己株式の取得による支出5億6百万円、長期借入金の返済による支出4億54百万円等であります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年11月期の業績予想につきましては、第2四半期における業績が概ね計画通り推移しているため、現時点では平成24年1月13日に発表いたしました予想から変更はありません。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
(税金費用の計算)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当第2四半期連結会計期間より、法人税法の改正に伴い、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これによる、当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益、税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年11月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,808,676	4,455,245
受取手形及び売掛金	384,767	368,959
商品	5,894,836	5,582,007
未収入金	1,851,625	1,770,880
その他	1,415,622	626,192
貸倒引当金	△26,973	△26,240
流動資産合計	14,328,556	12,777,045
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,217,794	3,323,929
その他（純額）	1,312,683	1,245,208
有形固定資産合計	4,530,478	4,569,137
無形固定資産		
投資その他の資産	89,574	82,157
敷金及び保証金	4,432,669	4,506,468
その他	1,046,673	979,676
貸倒引当金	△21,249	△18,906
投資損失引当金	△26,000	△26,000
投資その他の資産合計	5,432,093	5,441,238
固定資産合計	10,052,146	10,092,532
資産合計	24,380,703	22,869,578
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,928,951	8,001,234
1年内返済予定の長期借入金	909,600	787,000
未払法人税等	981,742	738,258
資産除去債務	6,208	14,612
その他	2,422,226	1,388,189
流動負債合計	12,248,728	10,929,295
固定負債		
長期借入金	332,200	—
退職給付引当金	654,887	727,682
資産除去債務	837,245	851,495
負ののれん	590,334	571,291
その他	283,500	288,650
固定負債合計	2,698,168	2,439,119
負債合計	14,946,896	13,368,415

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年11月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年5月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,028,304	3,028,304
資本剰余金	3,065,674	3,065,674
利益剰余金	3,633,508	4,164,319
自己株式	△277,017	△783,517
株主資本合計	9,450,469	9,474,780
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△4,044	△4,092
繰延ヘッジ損益	△1,093	—
為替換算調整勘定	△21,448	△22,472
その他の包括利益累計額合計	△26,587	△26,564
新株予約権	9,924	52,946
純資産合計	9,433,806	9,501,163
負債純資産合計	24,380,703	22,869,578

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年12月1日 至 平成23年5月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年12月1日 至 平成24年5月31日)
売上高	32,078,827	32,172,739
売上原価	20,388,874	20,303,423
売上総利益	11,689,953	11,869,316
販売費及び一般管理費	10,537,582	10,390,922
営業利益	1,152,371	1,478,393
営業外収益		
受取事務手数料	38,847	41,712
デリバティブ評価益	2,112	13,825
負ののれん償却額	19,043	19,043
その他	9,991	17,115
営業外収益合計	69,993	91,695
営業外費用		
支払利息	18,679	8,502
為替差損	13,256	8,684
雑損失	9,794	2,106
その他	—	815
営業外費用合計	41,730	20,108
経常利益	1,180,634	1,549,980
特別利益		
受取補償金	63,092	12,792
貸倒引当金戻入額	16,628	—
その他	177	—
特別利益合計	79,898	12,792
特別損失		
固定資産除却損	111,912	68,933
減損損失	80,811	74,584
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	250,277	—
災害による損失	50,472	—
その他	27,446	—
特別損失合計	520,921	143,517
税金等調整前四半期純利益	739,611	1,419,255
法人税等	446,555	764,912
少数株主損益調整前四半期純利益	293,056	654,343
少数株主利益	—	—
四半期純利益	293,056	654,343

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年12月1日 至平成23年5月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年12月1日 至平成24年5月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	293,056	654,343
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△243	△47
繰延ヘッジ損益	—	1,093
為替換算調整勘定	383	△1,023
その他の包括利益合計	139	22
四半期包括利益	293,196	654,365
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	293,196	654,365
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年12月1日 至平成23年5月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年12月1日 至平成24年5月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	739,611	1,419,255
減価償却費	427,469	391,853
減損損失	80,811	74,584
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	250,277	—
負ののれん償却額	△19,043	△19,043
長期前払費用償却額	18,727	17,963
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△76,614	△3,074
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	118,148	72,795
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	—	△192,000
株式報酬費用	—	43,022
受取利息及び受取配当金	△1,335	△1,184
支払利息	18,679	8,502
デリバティブ評価損益 (△は益)	△2,112	△13,825
為替差損益 (△は益)	3,389	10,070
固定資産除却損	83,304	51,182
固定資産売却損益 (△は益)	△177	—
長期前払費用償却額 (特別損失)	1,446	—
売上債権の増減額 (△は増加)	26,904	15,808
たな卸資産の増減額 (△は増加)	624,473	312,829
仕入債務の増減額 (△は減少)	△442,993	71,145
未収入金の増減額 (△は増加)	42,265	32,502
未払金の増減額 (△は減少)	25,052	129,553
その他の資産の増減額 (△は増加)	125,957	△2,434
その他の負債の増減額 (△は減少)	17,684	△136,866
小計	2,061,927	2,282,638
利息及び配当金の受取額	311	358
利息の支払額	△7,696	△5,418
法人税等の還付額	52	—
法人税等の支払額	△433,677	△940,151
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,620,916	1,337,426
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△248,124	△484,956
無形固定資産の取得による支出	△951	△6,827
資産除去債務の履行による支出	△57,206	△57,326
貸付金の回収による収入	996	415
長期前払費用の取得による支出	△20,314	△22,028
敷金及び保証金の差入による支出	△84,838	△183,525
敷金及び保証金の回収による収入	111,870	158,659
投資活動によるキャッシュ・フロー	△298,569	△595,589

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年12月1日 至平成23年5月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年12月1日 至平成24年5月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△454,800	△454,800
自己株式の取得による支出	—	△506,500
配当金の支払額	△72,503	△125,133
財務活動によるキャッシュ・フロー	△527,303	△1,086,433
現金及び現金同等物に係る換算差額	△4,328	△8,836
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	790,714	△353,432
現金及び現金同等物の期首残高	2,609,966	4,803,607
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,400,681	4,450,175

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

前第2四半期連結累計期間（自平成22年12月1日 至平成23年5月31日）及び当第2四半期連結累計期間（自平成23年12月1日 至平成24年5月31日）

当社グループは、日用雑貨及び加工食品の小売店舗チェーン展開を主たる目的とした単一事業であるため、セグメント情報の記載を省略しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当社は平成24年4月13日開催の取締役会において、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法156条の規定に基づき、自己株式を取得することを決議し、平成24年4月16日に、普通株式5,000株を取得いたしました。これにより、当第2四半期連結会計期間末において、自己株式が506,500千円増加しております。